

令和7年度早池峰地域保全対策事業推進協議会 議事録

1 開催日時

令和8年2月10日（火） 13時00分～15時00分

2 開催場所

岩手県公会堂26号室（盛岡市内丸11-2）

3 出席者

【協議会構成員（敬称略）】

中村 浩之（一般社団法人岩手県山岳・スポーツライミング協会）  
八重樫 隆（岩手県勤労者山岳連盟）  
中嶋 敬治（早池峰フォーラム実行委員会）  
上平 玲子（早池峰の未来を考える女性の会）  
菅原 克也（公益社団法人岩手県バス協会）  
会津 正彦（一般社団法人日本旅行業協会東北支部岩手県支部）  
細田 清 [協議会長]（岩手日報社）  
田村 喜信（岩手南部森林管理署遠野支署）  
葛西 貴仁（三陸北部森林管理署）  
菅原 崇 [代理出席]（花巻市大迫総合支所地域振興課）  
北舘 克彦（宮古市川井総合事務所）  
熊谷 憲輝 [代理出席]（岩手県警察本部生活安全部生活環境課）  
大槌 滋成 [代理出席]（岩手県商工労働観光部観光・プロモーション室）  
澤田 仁（岩手県県土整備部道路環境課）  
引屋敷 努（岩手県環境生活部自然保護課）  
阿部 真治（県南広域振興局保健福祉環境部）  
吉田 雅則（沿岸広域振興局保健福祉環境部宮古保健福祉環境センター）

【随行者（敬称略）】

田中 宏明（岩手南部森林管理署遠野支署）  
畠山 大樹（三陸北部森林管理署）  
佐々木 健之（花巻市大迫総合支所地域振興課）

【岩手県環境生活部自然保護課】

田頭 征剛 [自然公園担当課長]  
小野寺 明音 [主事]

【県南広域振興局保健福祉環境部（事務局）】

葛西 紀子 [環境衛生課長]  
松本 聡 [主任主査]

【当日受付者（一般傍聴者及び報道機関）】

一般傍聴者3名、報道関係者1名

4 内容

(1) 開会

県南広域振興局保健福祉環境部（事務局）葛西環境衛生課長により開会を宣言。

(2) 会長選出

事務局から岩手日報社の細田氏の会長就任について提案を行い承認された。

### (3) 議事

#### ア 令和7年度早池峰地域保全対策事業実施結果

県南広域振興局保健福祉環境部の松本主任主査から資料1により報告。

##### 【概要】

- 早池峰クリーン&グリーンキャンペーンについて、早池峰保全協議会構成機関及び県グリーンボランティアとの官民協働により、マナー啓発、盗採防止パトロール、移入種駆除及び路上等駐車対策の取組みを実施したこと。
- トイレ問題への対応について、携帯トイレサポート早池峰等のボランティア団体が普及啓発及び販売を行ったほか、県が小田越登山口に仮設トイレ等を設置し、小田越登山道 0.5 合目付近の樹林帯には携帯トイレ用の簡易テントを設置したこと。
- 高山植物盗採防止合同パトロールを実施したこと。
- 移入植物駆除を実施したこと。

##### 【質疑応答】

- 細田会長（議長・岩手日報社）  
事務局から、今年度の事業について報告がありましたが、今年度の活動を振り返って反省点や、問題点、また来年度の活動に向けてのご提案などについて、皆さんからご発言をお願いします。
- 上平氏（早池峰の未来を考える女性の会）  
携帯トイレサポート早池峰の活動にも関わっているので、ちょっと付け加えさせていただきます。資料1の「6 ボランティア活動の支援について」の携帯トイレサポート早池峰の活動状況のところ、ローソン大迫店で携帯トイレ販売とありますが、峰南荘でも販売してもらっている、それちょっと付け加えさせていただきます。
- 細田会長（議長・岩手日報社）  
他にございますか。なければ、事務局は意見等を参考に今後の事業の運営に努めてください。

#### イ 部会報告

##### (ア) 自動車利用適正化部会

県南広域振興局保健福祉環境部の松本主任主査から資料2により報告。

##### 【概要】

- 令和7年度の適正化対策の実施結果について説明し、以下のような意見・補足があったこと。
  - ・ 河原の坊周辺の路上駐車について駅発着の環境保全バスの運転手から9月中はいつも混んでいて通りにくいと聞いている
  - ・ 「自然公園保護管理員から誘導対応に追われているので何とかしてほしいとの要望をいつももらっている
- 令和8年度の実施計画(案)について説明し、駐車場の誘導員の人件費高騰に対応するため3市で負担金を増額したが、県からは同意を得られなかったため協力をお願いしたい旨の発言があったこと。
- シャトルバス運行期間延長に係る検討について意見交換を行ったこと。

##### (イ) 自然環境保全対策検討部会

岩手県環境生活部自然保護課の田頭自然公園担当課長から資料3により報告

##### 【概要】

- 携帯トイレの普及啓発やマナー向上に係る令和7年度取組状況について報告。
- 携帯トイレの運営管理体制に関して、新たな運営主体へ移行させるにあたり、外部委託する場合の試算を行い、その結果について報告したところ、以下のような質疑・意見があったこと

- ・ 委託料試算の中の燃費は何を根拠にしているか。  
⇒ 国交省の資料を引用した。
- ・ 積算したことはなかったが、ボランティアの取組が費用として確認できた。
- その他の意見として以下のようなものがあった。
  - ・ 山頂避難小屋の管理員室に在庫を預け、販売ボックスへの補充を管理員さんに頼むことはどうか。  
⇒ 委嘱元の市と調整し、依頼することとする。
  - ・ 無人販売の場所をいずれは減らしていきたいが、山頂を無くすのは難しい。山頂や下で売らなくなると野外排せつが増えることも懸念される。
- 令和8年度の保全対策の取組については、令和7年度の取組を継続する。携帯トイレ管理運営雷世の検討については、運営の負担軽減となるよう工夫しながら、外部委託や運営主体の検討を進める。

#### (ウ) シカ対策部会

岩手県環境生活部自然保護課の田頭自然公園担当課長から資料4により報告

#### 【概要】

- 早池峰シカ関連調査報告（県立博物館）  
センサーカメラによる調査と食痕調査・植生モニタリングの結果について説明。  
出没頭数が引き続き増加しており、植生衰退は深刻な状況。
- 早池峰山周辺国有林におけるニホンジカ対策事業概要（東北森林管理局）  
ニホンジカ清掃駆逐状況調査、林道除雪による捕獲支援、誘因捕獲及びくくり罠の貸し出しを実施。来年度は植生保護柵の増設を検討している。
- 早池峰シカ監視員の活動結果について  
監視員による自動撮影カメラ調査の結果と、監視員の報告書の取りまとめた内容を説明。
- 早池峰地域への防鹿柵の設置結果について  
柵内では植生の回復が見られた一方、柵内への侵入も確認された。
- 現状と今後の取組み  
令和8年度に、防鹿柵の新設と試験的な植生回復モニタリングの実施を予定していることを説明した。主な意見質問は次のとおり。
  - ・ 部会の構成員ではないが、協議会の構成員の山岳・スポーツクライミング協会に所属している高校生や大学生は多いので、防鹿柵設置の人員として声がけするべきだと思う。
  - ・ 背の低い植物を守るということであれば植生に応じた低い柵であれば設置も楽である。

#### 【質疑応答】

- 細田会長（議長・岩手日報社）  
3つの部会についてそれぞれ報告がありました。質問意見等ありましたら御発言願います。
- 各構成員から質疑なし
- 細田会長（議長・岩手日報社）  
それではないようでございますので、了承ということで、次進めていきたいと思っております。

#### ウ 令和8年度早池峰地域保全対策事業実施計画

県南広域振興局保健福祉環境部の松本主任主査から資料5により説明。

#### 【概要】

- 事前の広報活動、早池峰クリーン&グリーンキャンペーン、携帯トイレの普及促

進、高山植物の保護・登山道対策、会長表彰及びボランティア活動の支援については、概ね例年通り実施する。

【質疑応答】

○細田会長（議長・岩手日報社）

来年度の計画について説明がありましたが、意見・質問、また、来年度の計画についての提案等がありましたら、皆さんからご発言願います。

○上平氏（早池峰の未来を考える女性の会）

キャンペーンですけれども、山開きから山の日までの登山者が多く訪れる日に実施するという記載があって、車両交通規制とシャトルバスは8月2日の日曜日までということですが、キャンペーンはシャトルバスとは期間が違うとか、1週間長くするというのでしょうか。

○松本主任主査（事務局）

ここで言っているキャンペーンは、登山口への普及啓発だけではなくて、移入種駆除とか、登山道のパトロールとか、それらを含めてキャンペーンと表現しているので、シャトルバスと期間がずれている形になります。

○中嶋氏（早池峰フォーラム実行委員会）

主に、シカ対策に関して2点ほど意見を述べさせていただきます。

私たちは昨年、南アルプスから精力的に取り組まれている担当者の方をお呼びして知見を伺いました。その中で、向こうは国立公園でもあり、それからユネスコエコパークでもあり体制はちょっとこちらよりは強力なわけですけども、早池峰でもちょっと考えて取り入れたいような考え方もありましたので、その検討についてお話をさせていただきます。

どうしても防鹿柵の設置管理につきましては、人員の確保が非常に重要な課題になっているのではないかとこのように思っております。先ほどの部会報告でもありましたけれども、シカ部会議の構成団体以外の、この協議会関係機関に呼びかけるということでしたが、ぜひお願いしたい。

要するに早池峰でシカの食害がちょっと深刻になったよっていう情報発信を広くしていく必要があるのではないかと。その上で、この協議会に参加している以外の方にご協力をよびかけるような方法を考えて行くべきなんじゃないかなというふうに思います。

実際南アルプス等では条件も違うのですが、県外からも多くのメンバーが来て作業に協力しているとお話を伺いましたので、ぜひこの狭いところでやっているのではなくて、もっと広げて考えていくっていう方法もお願いしたいと思いますし、構成団体の性格もございますから一概には言えないのですが、例えば、僕らはですね、ずっとこの問題に関わって、もう何十年ですから、どうしても毎年1個ずつ年をとっていきますので、若い構成員がある団体につきましては、ぜひそちらの方からですね、協力を仰いで考えていただきたいなというふうに思います。

2つ目はですね、網の設置の考え方ですけども、来年度ですね、場所を広げるといふようなお話を伺いました。それはそれで一步、半歩ぐらい前進かなと思いつつ、どうしても広い面積をしっかりとした高い網で囲うことは、非常に限界があるのでないかなというふうに思ひまして、それはある程度できる分やった上で、守るべき、守りたい植物をスポット的にきちっと守っていくっていうふうな、先ほどもありましたが、ちょっと低い網で、周りだけじゃなくて、天ですね、天も囲うような、網の工夫も必要なんじゃないか。要するに上から食われないような方法を考えていく必要があると。どうしても、全部山全体囲っているわけじゃないですから、シカですね、植物の形状に対応したね、網を工夫していく必要があるのではないかなというふうに思っております。

自然保護課それから森林管理署さん、いろいろ苦勞されて、せっかくやっている

鹿対策なので、少しでも効果ができる、そして持続してやっていけるような方法ですね。人員の面、設備の面等で、ぜひ前進して検討していただきたいというふうに思いますので、よろしくをお願いします。

- 細田会長（議長・岩手日報社）  
大きく2つ、ご意見、ご提言があったと思いますが、事務局から回答をお願いします。
- 田頭課長（自然保護課）  
シカ部会でもの中嶋さんの方から同じ話をいただいております、人員の確保については他団体との交渉というか協議が必要っていうところ。あと守るべき植物を限定的っていうのは植物の専門家の意見を伺いながらってところがあるので、すぐではないのですが、検討の方は進めていきたいというふうに考えております。
- 細田会長（議長・岩手日報社）  
他にございますか。はい。どうぞ。
- 菅原氏（公益社団法人岩手県バス協会）  
情報提供をさせていただきたいと思います。  
自動車の利用適正化対策の中で、シャトルバスの運行は、当然、貸切バス事業者に依頼しての運行となると思いますが、皆様ご承知の通り、今バス業界で運転者不足が続いております、バス事業者も、希望する日にちに希望する台数を手配できないような場合もございますので、早めに事業者へ交渉していただくことをお願いしたいと思います。
- 細田会長（議長・岩手日報社）  
それから、バスの運賃でございますけれども、昨年9月末に、国交省の方で、貸切バスの公示運賃を値上げしてございます。一昨年までの料金に対して、大体8%ほど値上がりしている状況でございます。この値上げにつきましてもドライバー確保のために待遇改善をしなければ、ドライバーを押さえることができないというのが現状でございます。その点も、大変心苦しいですがご理解をいただいた上で、事業者さんとの契約をお願いしたいと思います。
- 細田会長（議長・岩手日報社）  
こちらは情報提供ということで、他に何かご意見ございますか。なければ、いただいた提言については、事務局で検討いただいて、来年度の事業に反映されるように努めてください。

#### エ 令和8年度早池峰地域保全対策関係功労者表彰候補者について

県南広域振興局保健福祉環境部の松本主任主査から資料6により報告。

##### 【概要】

- 推薦者の選定基準について説明。
- 各構成員から推薦がなかったため、令和8表彰候補者なしとする事務局案を提示。
- 質問・意見はなく、事務局案のとおり承認。

#### (4) 閉会

県南広域振興局保健福祉環境部（事務局）葛西環境衛生課長により閉会を宣言。